

がん哲学学校 in 神戸

第28回メディカル・カフェ開催のご案内

お茶をのみながらゆっくりお話をしませんか？

「メディカル・カフェ」って？

メディカル・カフェとは、患者さん、ご家族、医療従事者等、様々な方が集まって、お茶を飲みながらゆったりと会話する場所です。「医療の隙間を埋める」ために、定期的を開催する予定です。たくさんお話をして、笑顔になってみませんか？

開催日 : 2020年 1月25日(土)

13時~15時30分(受付12時30分)

場所 : 神戸薬科大学地域連携サテライトセンター

プログラム

- 12:30 受付開始
- 13:00 開会の挨拶
- 13:10

講演：通照院住職

佐橋 啓空（サハシ ケイクウ）氏

「いのち輝かすために」

14:20 **メディカル・カフェ**

15:30 閉会の挨拶





【佐橋 啓空 氏】

昭和 41 年生。神戸大学教育学部卒後浄土宗知恩院にて、僧侶資格取得。
仏教大学大学院にて、仏教学を専攻。お寺のおつとめに従事するかたわ
ら特定非営利活動法人こころの怒り・苦しみ・悲しみを乗り越え支えあ
う会（キュブラー・ロス博士のワークショップ）の事務局として心のケ
アに携わる。また、美の種 in 神戸の代表をつとめ、宗教と芸術の融合
を目指す中で、真なるもの、善なるもの、美なるものを追求している。
趣味として、能楽、茶道、書道、剣道を嗜しなみ近年は、文化交流とし
てアメリカやオランダで、仏教瞑想会を行っている。



無料

先着 50 名
締め切り：1月17日（金）

【がん哲学外来とは】 (http://www.gantetsugaku.org/)

がん哲学外来とは、順天堂大学医学部病理・腫瘍学講座の樋野興夫教授が提唱す
る「医療の隙間を埋める」活動です。

がんであっても尊厳を持って人生を生き切ることのできる社会の実現を目指
し、より多くのがん患者が、垣根を越えた様々な方と対話することにより、「病気
であっても、病人ではない」安心した人生を送れるよう寄り添う場です。

ほっと一息ついて、心休まるひとときになりますように…

本学でのメディカル・カフ
ェは、学生も参加しており
ます。ご了承ください。



住吉駅南口側連絡通路
から、「KiLaLa 住吉」
施設内を 1F に進んで
ください。

国道 2 号線を歩道橋で
越えて、南にまっすぐ進
んでください。

お申し込み先

FAX : 078-441-7837

Mail : cpec@kobepharma-u.ac.jp

1月17日（金）までにメールまたは下記に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。
お電話またはメールで確認の連絡をさせていただきます。

メディカル・カフェ 参加申込書

Form with fields for name, address, contact information, and affiliation.

神戸薬科大学 薬学臨床教育・研究センター

〒658-8558 神戸市東灘区本山北町 4-19-1 TEL : 078-441-7836

主催：神戸薬科大学 薬学臨床教育・研究センター、 協賛：クラフト(株)、(株)スヴェンソン

後援：一般社団法人がん哲学外来、神戸新聞社